

個別事業費	2, 929 千円
交付金額	1, 465 千円

地域の実情と課題

- ・大阪府内における産業構造
府内に本社を置く企業の内、中小企業が占める割合は99.6%
(約26.2万社)、うち小規模企業は83.6%(約21.9万社)
- ・大阪府における働く場での女性参画の課題
女性の就業率 大阪府 52.6% 全国53.6%(R5年度)
企業における男女間賃金格差(=男性100):74.6%(R4年度)
企業等における女性参画の遅れ 管理的職業従事者 10.5%(R2年度)

事業の特徴

- ・女性活躍推進の拠点施設であるドーンセンターでOSAKA女性活躍推進月間(9月)に、2日間にわたり女性活躍推進に関連する様々な事業を開催。

事業の効果

- ・女性の就業や男性の家事育児参加等について
府民に意識啓発を行うことで、女性の就業環境の改善が期待される。

【効果検証】

「男女いきいきプラス」認証事業者数 令和5年度末143社
(令和4年度末131社 対前年 12社増)

目的・目標

- ・事業の目的
産学官等で構成する「OSAKA女性活躍推進会議」と連携のもと、オール大阪で、輝く大阪の実現に向けて、企業の経営者や若者の意識改革等にかかる啓発事業を充実・強化し、男女ともに持てる力を存分に発揮し、あらゆる分野で活躍できる元気な大阪をめざす。
- ・目標・達成状況
大阪府の女性の就業率(労働力調査・年平均)は、平成26年:44.8% ⇒ 令和5年:52.6%(7.8%上昇)と着実に上昇している。

連携団体

- ・OSAKA女性活躍推進会議
構成団体:大阪商工会議所、大阪府、一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団、大阪労働局、公益社団法人関西経済連合会、公益財団法人21世紀職業財団(関西事務所)、近畿経済産業局、日本労働組合総連合会 大阪府連合会、特定非営利活動法人南大阪地域大学コンソーシアム
- ・大阪府男女共同参画推進ネットワーク
- ・大阪府「女性活躍推進庁内連携会議」

今後の課題

- ・性別役割分担意識の解消に向けた意識改革
職業生活や家庭生活、地域社会等の様々な分野における男女共同参画に大きな障害要因となっている「性別役割分担意識」を解消し、行動変容につなげることが必要であることから、府民向けイベント・セミナーや事業者向けの研修会など、府民等の意識改革に向けた取組を充実・強化する。

事業の概要

令和5年度「OSAKA女性活躍推進 ドーンdeキラリフェスティバル2023」を開催

産学官等9団体で構成する「OSAKA女性活躍推進会議」と連携のもと、女性が輝く大阪の実現に向けて、企業の経営者や若者の意識改革にかかる啓発事業を実施。

実施概要

時期：令和5年9月7日(金) 9月8日(土)
会場：ドーンセンター
主催：大阪府、OSAKA女性活躍推進会議

主なプログラム内容

- ・ 女性活躍推進セミナー（基調講演、事例発表等）
- ・ 働く女性・働きたい女性のための相談会
- ・ 合同企業説明会
- ・ 府民向けトークイベント
- ・ 府民向けセミナー（理系女子）
- ・ 各種セミナー

全37プログラム

当日来館者数：2,045人

アーカイブ視聴者：144人



女性活躍セミナー(基調講演)